

# 一般質問

6月2日から4日までの本会議で、24人の議員が、市政全般について、一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

## 国民健康保険における負担軽減制度の周知を



民主党 浦野 英樹 議員

**議員** 今年4月から非自発的失業者への国民健康保険税の軽減制度がスタートした。①制度利用の申請件数を聞く②相談や問い合わせの状況と内容を伺う。

**市長** ①約400件②大変多い。自分が該当するか「保険税額はいくらか」といった。

**議員** 同軽減制度の利用に際しては、被用者保険の任意継続から国民健康保険への切り替えを柔軟に行える制度的配慮がある。切り替えの状況について伺う。

**市長** 21件あった。

**議員** 同軽減制度は雇用保険の特受給資格者等が対象となるため、市の窓口において特定受給資格者等の要件や適及しての資格取得など雇用保険制度についての相談が増えると考ええる。

## 「命にかかわる課題から市民の不安を緩和せよ



民主党 岩見 大二 議員

**議員** 児童虐待は、その対策が相談や通報に頼る受け身である以上、完全には解決しにくい。あらゆる局面において虐待の未然防止や

虐待の未然防止、早期発見等に努め、家庭に対する支援体制も強化していく。

**議員** 特別養護老人ホームの待機者の増加は高齢者の不安感を助長している。

**第二副市長** 引き続き介護保険施設の誘致を進めていく。みたか紫水園の入所決定後に改めて検討したい。

**議員** 高齢化率の上昇に伴う一人暮らし高齢者の増加が推察される。実際にサポートを必要とする高齢者の把握が重要だ。現場での情報収集体制について伺う。

## すべての子どもたちに安全で安心な学校給食を



民主党 高谷 真一朗 議員

**議員** 本年1月に「学校におけるアレルギー疾患対応マニュアル」が策定された。

学校給食における食物アレルギー対応を推進するためには、軽微なアレルギー被害でも学校側から報告を受け、実態を把握すべきだ。

**教育部長** 児童・生徒が食物アレルギー性疾患を発生した場合、学校内の事故等の場合と同様の対応を

健康福祉部長 プライバシーの問題等により実態の把握は難しい。民生委員や地域包括支援センター等の活動を積み重ねて、見守り活動を充実していきたい。

**議員** 幼老複合施設は全国各地で様々な運営形態で実施されている。少子高齢社会において「幼老複合」の発想は緩やかな共生社会という観点に沿うものであり、可能な限り施設運営等に反映させるべきだ。方向性を伺う。

**市長** 経費的な問題などを考慮し、施設が離れている中で行っている交流事業を今後も進めていきたい。



第一中学校の給食調理作業

**議員** 学校給食における食

物アレルギー対応を本格的に行うためには、隔離された専用スペースの確保が必要となる。今後の施設改修を含めた取り組みを伺う。

## 住み続けたいまちへ向けたより良い施策を求め



民主党 谷口 敏也 議員

**議員** 市内では中央通りで最も放置自転車が目立つ。

**市長** 定期利用駐輪場より買い物客用の一時利用駐輪場だと考える。所見を伺う。

**議員** 短時間利用者の利便性にも配慮し、より良い駅前空間の整備を進めたい。

**議員** 中央通りや駅前ロータリーにおいて歩道等を利用した一時利用駐輪場を整備すべきだ。所見を伺う。

**都市整備部長** 現状では困難だが、今後検討したい。

**議員** 渋滞が激しい人見街道の牟礼二丁目の交差点付近に無認可保育施設の利用者にも拡充できないか。

**子ども政策部長** 今後の検討課題として考えていく。

## 子どもたちの命を守る任意の予防接種を助成せよ



日本共産党 栗原 健治 議員

**議員** インフルエンザ菌b型(Hib)や肺炎球菌に

**市長** 既存の調理施設を増築する場合、校舎そのものを建築法令等に適合させるため学校全体の改修が必要になるという課題がある。

近では、渋滞を避けるために住宅街へ進入した車と歩行者等との事故が心配だ。

**議員** 今後の保育ニーズに対応するために、どのような施策を図っていくか。

**議員** 今後の保育ニーズに対応するために、どのような施策を図っていくか。

**議員** 今年度から三鷹市認可外保育施設利用助成制度が始まった。助成制度をい

**議員** 大沢台保育園の児童の受入年齢は0〜3歳であり、4歳になると他の保育施設に移行しなければなら

**子ども政策部長** 同保育園近隣の保育施設の受け入れの見直し等を検討したい。

よる細菌性髄膜炎、ヒトパピローマウイルスが主原因

の子宮頸がんなどのように重症化や死に至る危険性がある感染症のうち、ワクチンの接種によって感染予防できるものがある。しかし、その多くが高額で複数回の接種を要するため、保護者の財力格差が子どもたちの命と健康の格差につながっている。一番身近な行政として市は任意の予防接種をどのように位置づけているのか。その考え方を伺う。

**議員** 防ぐことができる病気をワクチン接種の拡充によって防いでいくことが行政の役割だ。Hibワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン及び子宮頸がんワクチンの接種率向上のために公費助成に踏み切ってほしい。

**議員** 東京都は医療保健政策区市町村包括補助事業で

**議員** 小田急バスの武蔵境営業所と三鷹駅間で出入庫するバスは、これまで大部分が営業運行していて、多くの市民に利用され好評だった。しかし、時刻表に載っていない運行だったことから、国土交通省の指導を受けて昨年7月から回送運行となっている。このため、場所によっては本数の少ない系統のバスを待たざるを得なくなり、不便を感じている人たちがいる。これまでも何ら問題なく市民に利用され喜ばれていたのに、国が指導を行ったことは理解できない。会社側としても、空車を走らせるのは無駄なので早期に元に戻したい意向だが、国の指導であるた

## 小田急バスの回送運行 解決を国に働きかけよ



日本共産党 森 徹 議員

**議員** 小田急バスの武蔵境営業所と三鷹駅間で出入庫するバスは、これまで大部分が営業運行していて、多くの市民に利用され好評だった。しかし、時刻表に載っていない運行だったことから、国土交通省の指導を受けて昨年7月から回送運行となっている。このため、場所によっては本数の少ない系統のバスを待たざるを得なくなり、不便を感じている人たちがいる。これまでも何ら問題なく市民に利用され喜ばれていたのに、国が指導を行ったことは理解できない。会社側としても、空車を走らせるのは無駄なので早期に元に戻したい意向だが、国の指導であるた

**議員** 小田急バスに問い合わせ市民の要望を伝えたいところ、「市民サービスの観点から、運行状況に応じて定時走行が見込めるバスについては、時刻表に掲載して運行することを検討中」との報告を受けた。三鷹地域公共交通活性化協議会において、望ましい公共交通としてのバスのあり方につ